

XPW-211ROOM 追加取扱説明書

Version 5.17

XPW-211ROOM

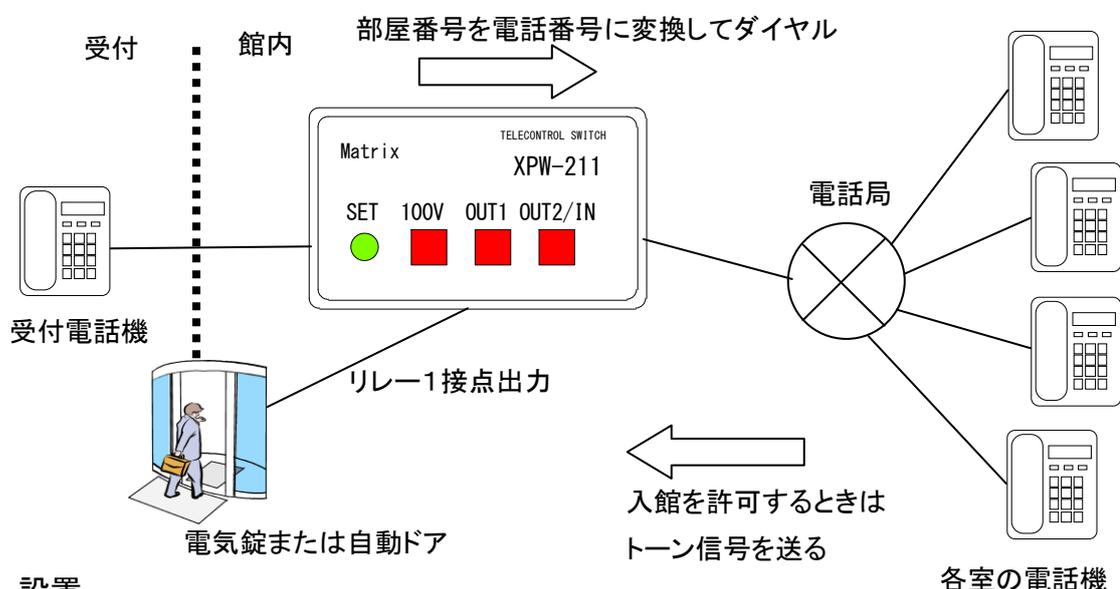
1.概要

XPW-211ROOM はマンション、アパートなどのエントランスなどに設置し、各室を呼び出すとき、部屋番号を電話機に入力すると各室電話番号に変換してダイヤルし各室と通話できます。

各室の電話番号を来訪者に知られたいときに使用します。

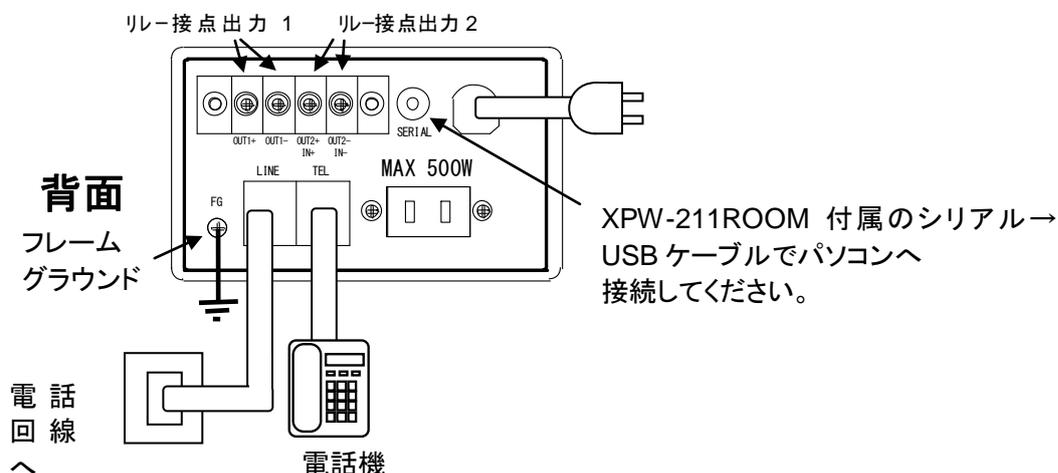
自動ドア、電気錠などを解錠するときは各室の電話機からトーン信号を送ると解錠できます。

- ・ 下図のように受付の電話機と電話回線の中に XPW-211ROOM を設置します。
- ・ 来訪者は受付電話機を取ると「部屋番号と#を押してください」とガイダンスが聞こえますので訪問先の部屋番号と#を押します。
- ・ 訪問先が電話を取り入場を許可する場合は「1」を押してトーン信号を送ります。
- ・ XPW-211ROOM は「ピー・解錠しました」という音声とともにリレー1をオンして電気錠または自動ドアを解錠します。



2. 設置

- ・解錠信号はリレー接点出力1の OUT1+OUT1- に接続してください。
- ・シリアル接続は専用のケーブルを SERIAL へ挿入し、パソコンの USB ポートへ接続してください。



3. 電話機からの設定

このマニュアルでは XPW-211ROOM において追加された設定のみを説明しています。

その他の設定については XPW-211 取扱説明書をご覧ください。

(1) 設定モードへの入り方

A. TELポートに接続した電話機からの設定

- ・装置前面の設定 (SET) スイッチを押します。
- ・装置内のリレーがカチッとってから電話器の受話器を上げます。
- ・受話器から「ピー」という音と「サービスコードをどうぞ」という声が聞こえたら設定モードに入っています。

B. オンラインでの設定方法

- ・この装置の接続された電話回線へ電話します。
電話回線へ着信があり、この装置が応答すると最初にパスワードを聞いてきます。
パスワードを入力すると「サービスコードをどうぞ」と聞いてきます。
下記の設定を行うためには最初にサービスコード「0000#」を入力してください。

(2) XPW-211ROOM 設定内容

- ・下記の設定内容は XPW-211ROOM において追加された設定内容です。その他の設定については XPW-211 取扱説明書をご覧ください。

| 項目 | サービスコード | 設定内容 | 備考 |
|--------------|--------------------|---|---|
| 部屋番号 変換機能 | 00010# | 部屋番号変換機能を停止します。 | |
| | 00011# | 部屋番号変換機能を有効にします。TELポートに接続した電話機を取ると「部屋番号と# (シャープ) を押して下さい。」とガイダンスが聞こえます。 | 出荷時設定値 00010# |
| 電話番号登録 | 1#□□□□# ○○○○○○# | □□□□: 1桁から4桁の部屋番号 ○○○: 1桁から16桁の電話番号 (市外局番が無いほうが早くかかります) | 同じ部屋番号で既に設定されていても、この設定が自動的に上書きされますから注意してください。 |
| 電話番号削除 | 2#□□□□# | □□□□: 1桁から4桁の部屋番号 | |
| 電話番号確認 | 3#□□□□# | □□□□: 1桁から4桁の部屋番号 | 部屋番号、電話番号を順番に読み上げます。 |

| | | | |
|---------------|--|---|---------------------------------|
| 特殊レジスタ の設定 | 4#□# ○○○# | □: 1桁の特殊レジスタ番号 ○○○: 1桁から3桁の設定データ | 内容は特殊レ ジスタ一覧をご 覧ください。 |
| 遠隔解錠 パスワード | 上位 2 桁 4#3#○○# 下位 2 桁 4#4#○○# | 設定用パスワード以外に解錠用のパスワード を設定。リレー1 がオンし、「解錠しました」の 音声メッセージが聞こえた後、自動切断しま す。0000#に設定の場合動作しません。 例 解錠パスワード 2345の場合 4#3#23# 4#4\$45# | 出荷時設定値 パスワード 0000 動作せず |

特殊レジスタ一覧

| レジスタ 番号 | 内容 | 備考 |
|------------|--|------------------------------|
| 0 | 通話時間 設定時間を過ぎると自動的に電話切断 (1-255)秒 (0を設定すると電話切断無し。10秒 30秒の音声無し) | 工場設定値:60 秒 |
| 1 | 未使用 | |
| 2 | 未使用 | |
| 3 | 遠隔解錠 上位 2 数字 | |
| 4 | 遠隔解錠 下位 2 数字 | |
| 5 | 未使用 | |
| 6 | BIT0: 1:待受時 XPW-211 から受付電話機へ給電 | |
| 7 | BIT3: 1:市内通話時間170秒 その他はレジスタ0の 値で通話。(工場設定値:0x08) BIT2: 1:フックアップ時の音声ガイダンスなし BIT1: 1:高速ダイヤル BIT0: 1:通話中トーン信号による解錠機能停止 | 電話番号先頭が0以外および 050を市内通話と認識 |
| 8 | TEL ホートへの着信 4#8#60#で 60 秒間本装置停止し、TEL ホートへ着信可 能。TEL ホートの電話機が受信している間停止時間は延 長される。 | 外線からトーン信号のみで設定 可能。 |
| 9 | 相手先呼び出し時間 (1-255)秒 (工場設定値:60 秒) | |

4. シリアル設定

通信条件 9600bps 8ビット ノンパリティ 漢字コード シフト JIS
設定には Windows 標準の HYPER TERMINAL などをご使用ください。
またパソコンの COM ポート制御線 DTR,CTS は必ず立ち上げてください。
通常自動的に立ち上がっています。

USB ケーブル FTDI 社 TTL-232R-3V3-AJ

ドライバは下記からダウンロードください。

<http://www.ftdichip.com/FTDrivers.htm>

(1) 電話番号登録

(最大 440 個の番号記憶可能)

TA□□□□,○○○○○○+ CR

□□□□: 1 桁から 4 桁の部屋番号

○○○: 1 桁から 16 桁の電話番号 (市外局番なしで設定の方が早くかかる)

例 部屋番号 1111 に電話番号 2345-6789 を設定する場合

TA1111,23456789 + CR

(2) 電話番号削除

TD□□□□ + CR (全て半角 CR はエンターキー)

□□□□: 1 桁から 4 桁の部屋番号

または TDALL ですべて削除

(3) 電話番号リスト表示

TL+CR (全て半角 CR はエンターキー)

記憶している番号を部屋番号の順番に、1 行ごとに部屋番号、電話番号、呼出し番号、
リレー番号を表示します。(呼出し番号、リレーは XPW-211ROOM では使用しません)

部屋番号, 電話番号 , 呼出番号, リレー

101 , 1234567 , 101 , 1

102 , 1234444 , 102 , 1

----- 電話番号リスト終了 -----

(4) 電話番号操作履歴表示

TH+CR (全て半角 CR はエンターキー)

現在までの電話番号操作履歴最大 1024 件を表示します。

表示中になにかキーを押すと、表示を中止します。

表示例

>TH

0: 訪問先解錠 211, 0454400123

1: 未登録番号 803, 0312345678

操作履歴を全てクリアする場合は

THCLR+CR (全て半角 CR はエンターキー)

(5) セーブ

S+CR

設定された電話番号を不揮発性メモリにセーブします。

番号を変更されたときは最後に必ず実行してください。

(6) パスワード設定 POO

OO:パスワード (4-8桁 半角数字)

(7) 設定文字エコーオン

ECHOON+CR

(8) 設定文字エコーオフ

ECHOOFF+CR

(9) ヘルプ

H+CR

コマンド一覧を表示

5. 操作方法

(1)通話&解錠

下記の内容は XPW-211ROOM における電話番号変換機能の操作方法のみです。

その他の説明は XPW-211 取扱説明書をご覧ください。

以下の設定を行った場合を前提としています。

0585# (リレー1 通常オフ 通電時間 5 秒)

00011# (室番号→電話番号変換機能有効)

XPW-211ROOM の TEL ポートに電話機を接続し、LINE に電話回線を接続します。

- ・訪問者は電話機の受話器を取ります。「部屋番号と#(シャープ)を押してください」というガイダンスが聞こえます。訪問者は部屋番号と#を押します。

(いくつかキーを押している場合は最後のキーから 4 秒後に自動的にダイヤル開始します)

- ・「お待ちください」という音声ガイダンスが聞こえダイヤルを開始します。
- ・訪問先が電話を取ると「ピンポン」という音声ガイダンスが聞こえ、通話を開始できます。
- ・通話制限時間 30 秒前に「30 秒」、10 秒前に「10 秒」という音声ガイダンスが聞こえます。
- ・訪問先が通話中に解錠させたい場合は
 - ・訪問先の方が電話機の「1」を押し、トーン信号を送ります。
 - ・瞬間的にリレーが切れ訪問者の電話には何も聞こえなくなります。同時に回線には XPW-211ROOM が接続されます。
 - ・その後も応対者からの「1」を受信すると、「ピー解錠しました」という音が両方に聞こえ、リレー接点が設定時間オンします。応対者が「1」を押している時間は 0.5 秒程度です。

(2)遠隔解錠

注意:

- ・この設定では訪問者が受付電話機の「1」を押し続けても、途中で受付の電話が切断されるので電気錠を動作させることはできません。
 - ・訪問先が携帯などでは1は0.3秒程度しか連続して送出しませんので1を2回押してください。
 - ・受付の電話機をスピーカホンで使用されるときは、この装置はダイヤル中は受付の電話機に電話線を介して電力を供給しませんのでスピーカホンがオフとなることがあります。
- この場合は AC アダプタから電源を取る電話機を使用してください。

マトリックス電子株式会社

TEL: 050-3735-5497

ホームページ <http://www.mtrx.jp>

Eメール mail@mtrx.jp